

GO TO先行停止 初の週末

駅や繁華街6割で人出増

NTTドコモがまとめた19日の午後3時時点の全国主要駅や繁華街の人出は、計95地点のうち6割弱に当たる54地点で前週12日から増加した。(1面参照)

三ノ宮、姫路は2.2%増

新型コロナウイルスの感染拡大が收まらず、政府の観光支援事業「G.O.T.O.」で東京都や名古屋市、広島市を目的地とする旅行の割引停止が決まり、名古屋市と広島市では減少した。東京・銀座は感染拡大前の1月18日(13.5%増)と比べ15.9%増で、前週12日(13.5%増)を2.4%上回った。渋谷センター街は17.5%減から16.4%減に1.1%上向いた。東京都では12地点中、東京駅や新宿駅など10地点で前週を上回る人出だった。一方、名古屋市と広島市の計4地点は全て前週12日を下回った。名古屋駅は前週12日の12.7%減から19

・0%減に6.3%低下。
広島駅(9.1%減)は2・4%下がった。
ほかに、大阪・梅田は22・6%減から14.8%減に7.8%上昇。難波も21・

ドコモはスマートフォンの位置情報を活用し、人出を分析したデータを毎日公表している。

2%減から18.8%減に向いた。兵庫も三ノ宮駅、姫路駅ともに2.2%増えた。これに対して横浜駅(14.4%増)や京都・四条河原町付近(31.7%増)、博多駅(1.3%減)はそれ以前から人出が減った。

ドコモはスマートフォンの位置情報を活用し、人出を分析したデータを毎日公表している。



旅行断念、買い物へ

観光支援事業「G.O.T.O.」の割引が停止された東京や名古屋の繁華街では19日、キャリーバッグなど大きな荷物を抱えた旅行客の姿はまばらな一方、クリスマス前の週末で買い物を楽しむ人は多かつた。拡大が続く新型コロナウイルス感染症に神経をとがらせる日々が続く。

東京・渋谷駅前のスクランブル交差点を行き交う人の波は途切れなかつた。周辺を散歩する人が日課という無職原正紘さん(74)は、「明らかに観光客は減ったが、クリスマスで人が多い。なかなか感染者数は減らないのでは」と疑問視し、セルが相次ぐ。

関西などの8府県と4政令指定都市でつくる「関西広域連合」は19日、新型コロナウイルスの感染急拡大を受け、帰省や外出の自粛などを呼び掛ける「関西・年末年始緊急宣言」を出し、年末年始緊急宣言」を出した。同日、大阪市内で各府県の知事や市長らが出席して開いた会合で決めた。

宣言は「一部の地域では医療体制が逼迫している」と指摘。感染拡大地域への不要不急の外出や、忘年会を控えるよう求めているほか、帰省は各地域の実情に応じてできるだけしないよう呼び掛けた。連合長が井戸敏三兵庫県の知事から仁坂吉伸和歌山県の知事から仁坂吉伸和歌山県の組織委員会会長も18日付で井戸氏から仁坂氏に交代した。井戸氏は副会長に就いた。

関西「年末年始緊急宣言」

広域連合

医療逼迫、帰省や外出自粛を

神戸新聞 12月20日(日)分

不平不満や文句を言って諒めという感情で自分の欲のままに動くのか、それでも いまでくる自分の責任を果たし続けるのか。政府もこの写真を見て この人出で経済を回しながらどう安全を確保するのか、そこに予算と頭脳を生かしてほしいものである。湯きに流れくな！ 42回生！